



イレブンエグシード通信 4月号



経営理念

～一人でも多くの幸せのために～

幸福は自分一人では感じにくい。また、自分のためだけの幸福は本当の幸福とはいいいにくい。誰かのために仕事をする、誰かのために役に立つこと、誰かのためにやったことで感謝される、周りに感謝をする。それこそが幸福と実感する。充足感を感じることができる。そんな社会を目指していきたいです。

私達の目的

仕事を通じて一人でも多くの人々に安全で安心した生活を提供し、
喜びに満ち溢れた幸福な社会を目指していきます。



～タイルカーペット Reuse（リユース）～

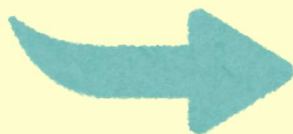
新規テナント様の入居工事に伴い、使用されることなく撤去・廃棄されることになったタイルカーペット。オーナー様、テナント様、入居工事会社様のご協力のもと、撤去されたタイルカーペットを利用して共用部の貼替を行いました。



撤去、廃棄される
ことになったタイルカーペット



共用部へ再利用！！



また、残ったタイルカーペットはリユース事業を手がける
(株)ワイズ・クルー様に引き取っていただきました。

最新の丸洗いクリーニングマシンで洗浄し、リユース商品として再び
世に送り出される予定です。

オーナー様、テナント様、関係会社様のご協力のもと、ゴミの削減と
資源循環に貢献できましたことを感謝申し上げます。

株式会社 ワイズ・クルー

<https://yz-crew.co.jp/company/>



毎年4月2日は世界自閉症啓発デー（World Autism Awareness Day）

毎年日本でも、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。

自閉スペクトラム症の原因

生まれつき、脳の中枢神経系という情報を整理するメカニズムに関連しており、**親の育て方・虐待・愛情不足などが原因ではありません。**遺伝をはじめ多くの要因が複雑に関与していると考えられており、まだ原因が特定されていません。

自閉症スペクトラム症の特徴として

特徴は多種多様で一人ひとり異なります
代表的なものとしては

- ・社会的な関係のもちづらさ
- ・コミュニケーションの困難
- ・特徴的な行動や動作
- ・活動や趣味の範囲が狭い
- ・変化に対する不安や抵抗
- ・社会的なイマジネーションの課題
- ・感覚の過敏さと鈍さ



自閉スペクトラム症（ASD）の割合

厚生労働省では、自閉スペクトラム症（ASD）の割合は約100人に1人（1%）としています。近年では一般社会の認知度の高まりと診断基準の拡大から、増加傾向にあるといわれています。

ヘルプカードの活用

ヘルプマークはいろいろな障がいをもたれている方が使用されています。見えない障がいの方にも大事な役割を果たしています。自閉症の方も一見、障がいをもっていることが分かりづらいので、ヘルプマークを付けたりヘルプカードを持たれている方も多いです。



自閉症スペクトラムの治療法

生まれつきの脳機能障害が原因であると考えられているため、完全に治ることはありません。そのため本人も周囲も生きやすくなるよう支援する治療教育＝療育が基本となります。

療育では、本人の力を引き出してできることを少しずつ増やし、生活上の困難を減らす助けをしていきます。

療育の1つの例として

コミュニケーションが困難な場合は絵カードを使用します。絵カードを指さして意思を伝えたり、今からここに行きます。これをしますという時にも絵カードを用いることが多いです。



厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/seisaku/dl/17b.pdf>

アメリカではセサミストリートという番組が製作されています。

そこに出てくるジュリアという自閉症の女の子のキャラクターがいます。

そのジュリアはみんなと遊ぶことが大好きですが、少し違った遊び方をすることがあります。

セサミストリートでは、ジュリアにはどのように接するといいいのか、自閉症の特徴の行動をこういう行動をするなどを含めて周りの子どもたちに知って理解も含めて学べる番組になっています。

ジュリアの声とマペット操作を務めている方の息子さんは自閉症ということ

息子さんの友人が、テレビを通じて息子さんと同じような行動をするキャラクターを知っていたら学校で息子さんの行動を目にしても驚かなくなったかもしれないし、違う行動を知っていることを知っていてもそれでいいんだと考えてくれたかもしれませんと言われていたそうです。

ジュリアを通してより多くの方々に自閉症について知ってもらえたらと願われています。



「イレブンエクシード通信」は、弊社とお取引させていただいた方に送付させていただいております。
ご不要の場合は、恐れ入りますが、ご一報ください。

